

2013年2月9日(土)

八ヶ岳・北横岳(2480m)

レポート by 熊本(写真: 能勢、石井、熊本)

北横岳雪山ハイクに参加は、田形さん、横川さん(初参加)、小山さん、布目さん、川島さん、石井さん、竹内さん、高橋文さん、能勢さん、熊本の10名



案内は特急あずさ3号であったが、指定が早くに満席となり、あずさ51号は臨時特急で空いていて、殆どのメンバーがこれに乗車した。



今日は晴れており、南アルプスも車窓から良く見えた。

写真は鳳凰三山



甲斐駒ヶ岳



あずさ 1 号は 9:08 茅野駅に到着。
ホームから溢れるほどの登山客が降りた。
殆どが八ヶ岳の美濃戸口へ向かう。



茅野駅の連絡橋からビルの屋根越しに、
北アルプスが見えた。
左から穂高岳、大キレットから、蝶が岳
の尾根の上に槍が岳の穂先が覗き、左端
は常念岳だ。



2 番乗場は北横岳ロープウエー行で、
長蛇の列が出来た。
我々は早めに並び座れたが、多数乗れな
く、結局、臨時増発が出た。



10:25 にバスは出発し、北横岳ロープウェイ乗場に向かう。

20分ほど走ると、正面に蓼科山。



その右手に本日挑戦する北横岳が大きく見えてきた。



11:25 にロープウェイ乗場に到着し、
11:40 のロープウェイに乗り、山頂駅へ
駅舎の2Fが無料休憩所になっており、
此处で昼食にする
窓についた雪結晶の様子がきれいだ。



昼食を早々に済ませ、アイゼンを装着し、登山準備に掛かる。
能勢さん新しい靴に調整が出来てなく、
梃子摺る



風もなく、予想以上に暖かい。
坪庭で記念写真を撮り出発する。
右から三人目は初参加の横川さんで、
一番若い



坪庭に雪は良く締まって歩きやすい。
左は縞枯山



溶岩で出来た坪庭を 20 分ほど北横岳の麓まで歩く。

途中に標識に雪が強い風で真横に凍りつき（エビの尻尾という）自然が創り出す造形美を見せる。

何だか龍が口をあけて空に飛び立とうとしているようにも見える。



坪庭から北横岳登山道に分かれる。



麓から登山道の傾斜がきつくなる。



10 分ほど登ると眼下に坪庭の全体が見渡せるようになる



登山道を踏み外さないようアイゼンを利かしながら一步一步・・・



ユックリ慎重に足を運ぶ



途中、振り返り景色を見ながら・・・
更に上を目指す。



13:15、前方に北横岳ヒュッテが見えてきた。



樹林帯の切れ目から浅間山が大きく、
黒い噴煙を上げているのが見える。



ヒュッテで一息入れ・・・



重いザックをおいて山頂に向かう



ヒュッテから急登の連続になる。



20 分ほど急登を詰めると南峰山頂 2473m に到着。標識の向こうは赤岳 (2899m) を主峰とする南八ヶ岳、その右手は南アルプス。



山頂には樹氷がいろいろな模様を創り出している。
右上はクマさんの形？



本日のスケジュールでは帰りのバス便の都合で、この南峰で折り返す予定であったが天候も良く 360 度の展望で、更に北峰を目指す。



南峰から北峰に到着した仲間を望遠で写す。

左から小山さん、文さん、能勢さん、横川さん、田形さん、石井さん、右端は川島さん



北峰山頂（2480m）の北横岳最高点。



富士山は赤岳の陰で見えないが、八ヶ岳、南アルプス、中央アルプス、木曾御嶽山、北アルプス、浅間山、秩父の金峰山、両神山等 360 度の展望



北峰山頂で全員登頂し日本酒で乾杯の記念写真、左から文さん、竹内さん、熊本、小山さん、布目さん、石井さん、川島さん、田形さん、横川さん、能勢さん



山頂から展望は見飽きることがない。



浅間山



下山がもったいない・・・



14:15 予定より 15 分遅れで下山に入る。予定のバスには間に合わないかもしれない。



下山はスピードアップで降りる



一息ついて、更に駆け下りるように山を走り下る。



14:33 分坪庭に着き

ロープウエー山頂駅に、**14:45** に到着。

14:50 にロープウエーが出るとのアナウンスがあり、これに間に合えば予定の**15:05** 初のバスに間に合う。

全員に **50** 発に乗るよう回って伝え、アイゼンを急遽外しロープウエーに飛び乗り、何とかバスに間に合った。ところが、バスについたら布目さんがいないと大騒ぎ。

携帯が通じず、一人残してバスは出発。茅野駅でやっと連絡が取れ一安心。

9 名で、上諏訪の片倉館から行き先変更し、タクシーで玉宮温泉「望岳の湯」に行く。



玉宮温泉「望岳の湯」で、何とバッタリ元 SMOJ の窪田夫妻、並木夫妻と遭遇。
急遽温泉を変更していなければ、会えなかった。奇遇としか思えない。



茅野の温泉は福祉施設を兼用しているため、どの温泉施設も館内にはアルコール類は置いてなく、茅野駅で買い込み持ち込んだビールで乾杯。
残念ながら布目さんがいない。



温泉大広間から夕陽の赤く染まった、蓼科山、北横岳（左写真）と南八が岳（右写真）



茅野駅で布目さんと合流し一緒に、スーパーあずさ 32 号に乗り込んだ。

三連休初日の登り特急の自由席はガラガラ。

例によって、話と酒が進む。

全員無事、帰路に着きました。

北横岳雪山ハイクは 10 名もの参加者で、快晴で風もなく暖かく、山頂からの 360 度の展望を堪能してきました。